

# アトサヌプリ

## 1 概況

アトサヌプリ（硫黄山）溶岩ドームの周辺で噴気・地熱活動が継続しています。火山活動は静穏な状態です。

## 2 噴煙および火口の状況

20日に調査観測を実施しました。アトサヌプリ溶岩ドーム周囲に点在する噴気孔群では噴気活動が続いており、噴気温度は100～120前後で、前回（1998年10月）と比べ活動状況に変化はありませんでした。また、赤外熱映像装置\*による観測では、噴気孔群や地熱域に対応した高温域が認められましたが、これまでの観測結果と比べ温度分布に大きな変化はありませんでした。

\*赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する計器です。熱源から離れた場所から測定できる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

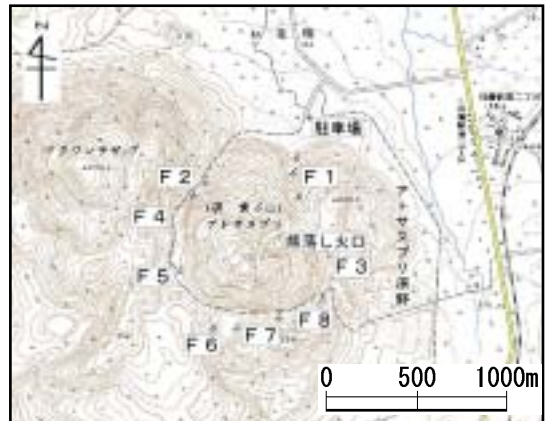


図1 アトサヌプリ観測点周辺図

F1～F8：噴気温度観測点



図2 アトサヌプリ 北側駐車場から撮影  
（2006年7月20日）



図3 アトサヌプリ F1噴気孔群の状況  
（2006年7月20日：北東側から撮影）



図4 アトサヌプリ 噴気温度経過図（1963年～2006年）

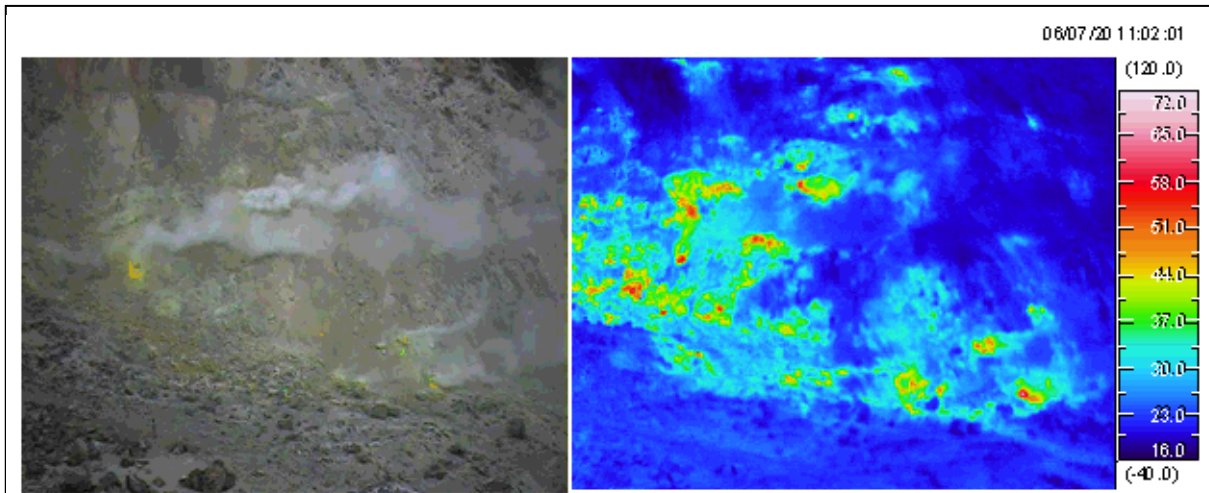


図5 アトサヌプリ 溶岩ドームF2噴気孔群 南東側から撮影  
（2006年7月20日 地形図中 から撮影）

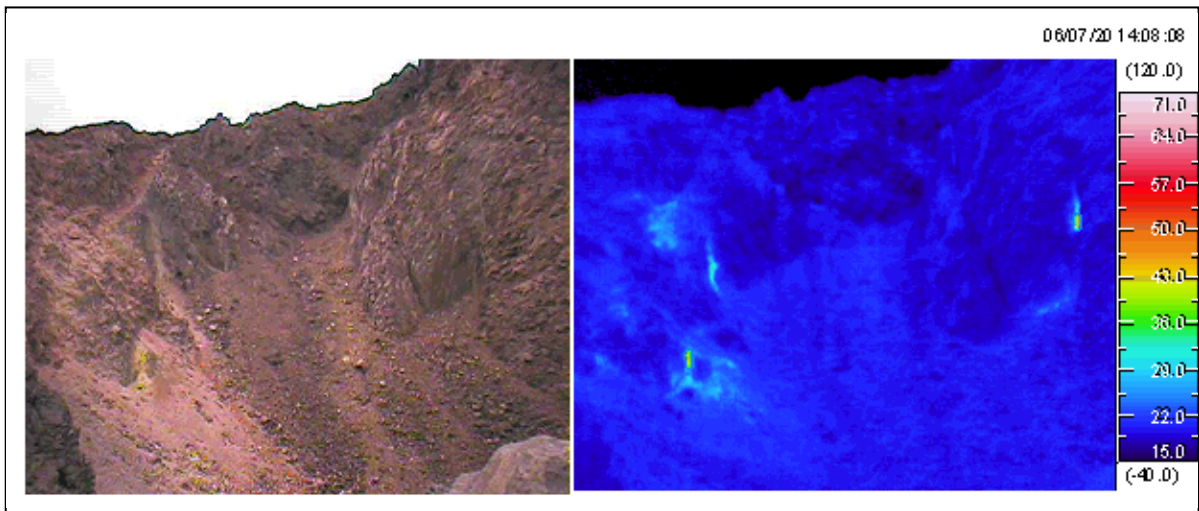


図6 アトサヌプリ 溶岩ドーム熊落し火口 南東側から撮影  
（2006年7月20日 地形図中 から撮影）

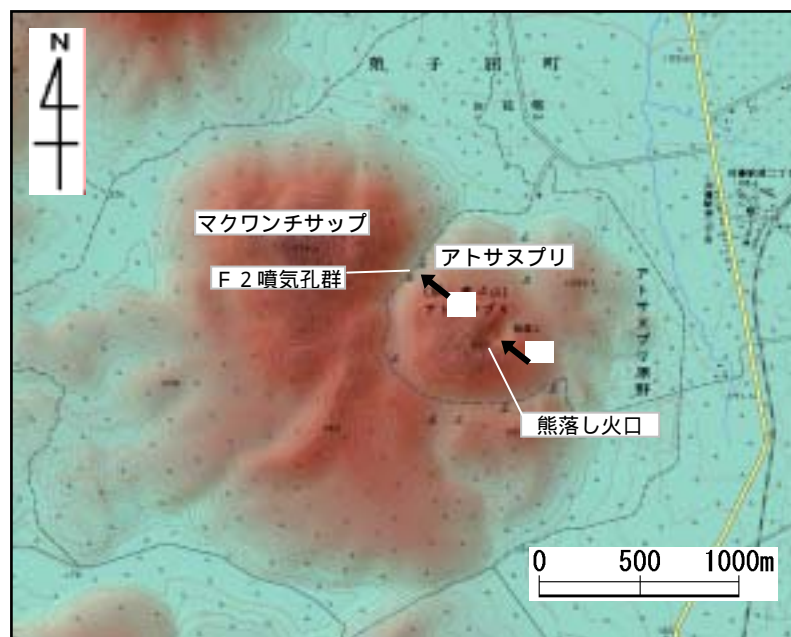


図7 アトサヌプリの地形図  
丸数字：撮影位置      〆：撮影方向